

平成30年度 第31回 播磨東地区学校図書館研究大会

- 1 日 時 2018年8月9日(木) 14時～16時40分
- 2 場 所 加古川市立青少年女性センター(全体会・分科会) 加古川町北在家 2718
加古川市立勤労会館(分科会) 加古川町良野 1739
- 3 内 容
 (1) 研究テーマ「学びを深め 生きる力を育む学校図書館」
 ～豊かな育ちを支える図書館教育をめざして～
 (2) 実践提案をもとにして、各学校や地域の情報交換をし、これからの図書館教育のあり方について研究協議するとともに、講師先生を招いての講演を拝聴して研修を深める。
- 4 講師・提案者・助言者
 (1) 講 師 神戸親和女子大学 文学部総合文化学科教授 笹倉 剛 氏
 演 題 「学校図書館の活性化に向けて」
 (2) 提案者・助言者

校種 分科会	提 案 者	助言者	司会者	記録者
小学校 1	高見 太 加古川市立東神吉南小学校	南屋 和寿 加古川市 教育委員会	大橋 瑞恵 加古川市立 平荘小学校	今西 眞理子 加古川市立 別府西小学校
小学校 2	正躰 育子 高砂市立荒井小学校	横山 善彦 高砂市 教育委員会	上田 沙耶 高砂市立 米田西小学校	佐藤 慶子 高砂市立 北浜小学校
中学校 3	中村 道子 加古川市立中部中学校	藤尾 昌也 加古川市 教育委員会	森野 史子 加古川市立 山手中学校	岩田 亮平 加古川市立 加古川中学校
中学校 4	長永 多美 高砂市立鹿島中学校	平山 健二 高砂市 教育委員会	黒田 満里 高砂市立 荒井中学校	宮崎 真哉子 高砂市立 竜山中学校
高 校 5	樞 亨 県立加古川西高等学校	青山 哲也 県立加古川北 高等学校	岩本 麻衣子 県立加古川北 高等学校	堀川 敏朗 県立東播工業 高等学校

5 参加者数 約 130 人

6 分科会のテーマ内容等

【第1分科会】 小学校：参加人数 40名

テーマ：地域連携を生かした図書館教育

東神吉南小学校では、「読書の楽しさを知り、本に親しむ態度の育成」「調べ学習における図書館活用力の育成」を目指し、地域と連携した学校図書館づくりを進めている。

【第2分科会】 小学校：参加人数 40名

テーマ：「本が好きな子どもの育成をめざして」～高砂市の取組～

高砂市の学校図書館では、平成32年度に図書充足率100%を目指しており、蔵書数の面では徐々に充実してきている。そこで、学校図書館の役割を見直し、本が好きな子どもの育成をめざした取組をおこなってきた。

【第3分科会】 中学校：参加人数 21名

テーマ：「学校図書館の運営と委員会の活性化」

中部中学校図書館の現在に至るまでの流れと現状をふまえ、図書委員会を生徒の手により運営、活性化させられるよう取り組んでいる工夫について発表された。

【第4分科会】 中学校：参加人数 9名

テーマ：「魅力ある学校図書館をめざして」～市内中学校の取組より～

高砂市には公立中学校が6校ある。各校に司書教諭1名が配置されているものの、日々の教育活動の中で図書館業務にまでなかなか手が回らないのが現状である。そんな中で、生徒達が積極的に足を運び、生き生きと活動する魅力ある学校図書館をめざして取組を進めている。

【第5分科会】 高等学校：参加人数 18名

テーマ：「読書力を身につけ、本脳を鍛える」～テーマ読書について～

読書力を身につけ、本を読める人になって人生を豊かにすることを目標に、4つのジャンル（「政治、経済、法、社会」「歴史、戦争、人物」「科学、生命、医療」「異文化、哲学、心理、宗教」）の中から、クラスごとに指定された分野の本を読んで、読書カードを書く。これを1年間に4回繰り返す。提出された読書カードを、図書委員が大きな紙に貼り、各クラスの教室の前の廊下に掲示する。図書カードを書いて掲示して終わりではなく、2学期の初めの1年の国語総合の授業では、各クラスで、掲示されたクラス全員分の読書カードを読んで、自分が読んでみたいと思った本に投票する。

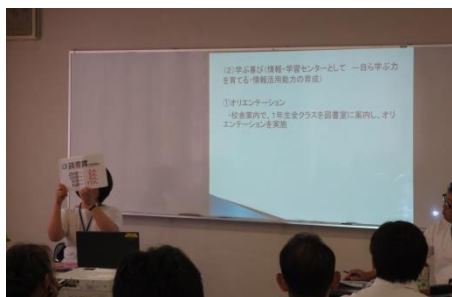
幅広い分野の読書体験を積むことができる、同じ本を読むことで友人と話す楽しみを感じることができる、といった効果がある。



記念講演



第5分科会



第4分科会



第3分科会